

パートナーシップ通信

14年次-9号



～ひがしの窓から～

地域教育コーディネーター

高橋 直子

連絡先：080-2094-9712

higashiaoyama.es.partner@docomo.ne.jp

学校支援ボランティア ご協力ありがとうございます

後期に入り、5年生のミシン、3年生の書き初めなど、授業に入って見守りをお願いする活動を行っています。見守りって何をすればいいのかと戸惑われる方もいらっしゃると思います。ミシンボランティアの場合、子どもたちの作品を直接手伝えることは、基本的に控えています。縫い目が曲がっていても、直すかどうかは、本人の判断に任せます。活動の様子を見ていると、ボランティアの皆さんは、子どもたちにたくさん声を掛けてくださっていました。「ここ、上手に縫えたね。」「このポケット、かっこいいね」「まち針の向きはこうだよ」子どもたちは、ボランティアさんの言葉から自信をもち、安心して作業を進めていくのだと思います。

5年生 家庭科 ミシン補助

エブロンをつくっています。



困った時の 強い味方です！



ミシンに向かう姿勢や、布をあまり引っ張らないようになど、細かいところを教えていただきました。無地の生地にも、さまざまなポケット。オリジナリティあふれる作品ができました。

3年生 書写補助

書き初めの練習が始まりました。

3年生の課題 「 白 山 」



初めての書き初め、子どもたちも緊張気味です。
道具の置き方など、子どもたちに声を掛けます



尺八・三絃・箏

6年生 邦楽鑑賞を行いました。

古木禮雲さん 奥寺淳子さん 渡辺 瞳さんをお迎えしました。



演奏曲

春の海 小鳥の歌 岬の灯台 六段の調

箏は一曲ごとに音を調整(調絃)します。その時間を使って、古木さんから各楽器の説明をしていただきました。子どもたちの身近にあるリコーダーと、尺八の違いはどこかな。箏は何の木から作られているのかな。三絃の左手の動きはどうなっているのかな・・・？ 迫力ある演奏に子どもたちは驚いていました。

後期の6年生は様々な学びを経験していきます。12月にはキャリア教育として、3人の先生をお迎えし、それぞれの仕事についてお話を聴かせていただきます。

お知らせ

小学校の図書館では、年度末に蔵書点検の作業を行っています。

蔵書点検ボランティアを募集します

時期 令和4年2月(実施予定) 平日の午前を予定しています。



『学校図書館を見たい』

『どんな本がそろっているのかな』

『コツコツした作業が好き』 などの方、いかがでしょうか？

下記、アドレスまでお気軽にご連絡ください。詳しい日程が決まり次第、お知らせいたします。活動日に、ご都合が良ければご参加をお願いします。

地域教育コーディネーター 高橋 直子

✉ higashiaoyama.es.partner@docomo.ne.jp